

暮らしの数だけ  
理想のインテリアがある。

**SANGETSU**

株式会社サンゲツ <http://www.sangetsu.co.jp>

# 日装連新聞

発行所  
**日本室内装飾事業協同組合連合会**  
Japan Interior Decoration Association (JIDA)  
☎105-0003  
東京都港区西新橋3-6-2西新橋企画ビル8F  
Tel(03)3431-2775 Fax(03)3431-4667  
月刊 毎月15日発行  
購読料 年間2,400円 1部200円

## 講演会 建設業を巡る最近の話題について

国土交通省土地・建設産業局建設市場整備課  
専門工事業・労働資材対策室長 **長福知宏氏**



### 明るくなった建設業への入職状況

11月17日開催の日装連理事・全国組合理事長会では講演が行われた。「建設業を巡る最近の話題について」のテーマで、国土交通省土地・建設産業局建設市場整備課専門工事業・労働資材対策室長の長福知宏氏が、講演した。要約を紹介する。

まず建設産業の役割と課題についてお話しします。近年の建設投資の急激な減少や競争の激化により、建設企業の経営を取り巻く環境の悪化と、現場の技能労働者の減少、若手入職者の減少といった構造的な課題に直面しています。

このような中で、平成27年9月18日に閣議決定したのが、第4次社会資本整備重点計画です。ここでは、社会資本整備を支える現場の担い手、技能、人材に係わる構造改革を挙げています。公共投資については安定的かつ持続的な見直しを持つ必要性があります。業界の方々は安定した見直しがないと、人材の採用に踏み切れない。そのためにも社会資本の整備を計画的かつ着実に実施し、

担い手を安定的に確保・育成するために、公共投資を安定的、持続的に確保する。このことを閣議決定しています。第4次社会資本整備重点計画の特徴は、ストック効果を重視した点にあります。たとえば圏央道の整備進捗で様々な施設の立地が促進されています。北陸新幹線の金沢開業による金沢駅周辺の地価上昇、首都圏の外郭放水路の整備による、災害リスクの減少に伴う物流倉庫やショッピングセンターなどの立地促進などが挙げられます。

建設業就業者の現状ですが、技能労働者は平成22年の331万人を底に平成26年までに341万人、10万人増えています。一方、建設業就業者の高齢化が進行しています。55歳以上が3人に1人となっており、29歳以下は1割ですが、25歳・26歳は増える兆しが出ています。この流れがどうなるのか、大きな課題です。

建設業への入職状況は明るくなっています。高等学校卒業生の建設業への入職は平成22年1万4000人、26年1万7000人に増えています。大卒も増えています。東日本大震災以降、建設業が見直されていること、インターンシップなどの効果がでてきているかと思えます。ただし、せつ

かく入職した若者が3人、1人は3年以内に辞めています。その対策として教育訓練を充実し、強化していくのか、その課題に取り組んでいます。建設業者の地域別年齢分布を見ます。東京都はM字カーブの左が高い、高校や大学を卒業し、東京に向かう若者が多いからです。一方、熊本県や福島県は右肩の方が伸びている、これが現在ですと60歳を超えています。残っているのを横にずらすとどうなるのか。少なくなった職人さんをしていくのか。

### 建設 システムで生産性向上

次は賃金について。製造業の4.62万円と比較して建設業は4.08万円、製造業より12% (50万円) 低い水準になっています。ただし、平成25年から26年までの賃金伸び率は、製造業の3.7%に比べ8.9%と大きくなっています。

50万円低いということ、1日2000円足らないということ。すべての技能労働者に1人当たり2000円上げなければ、製造業に追いつきません。厳しいでしょうが、賃金を上げることが本当に重要なことです。

建設技能労働者の経験が蓄積されるシステムの構築では、職人さんが働いて得た経験を蓄積することで、処遇を改善していく。建設業における休日の拡大ですが、4週4休を4週6休へ移行することは困難でしょうが、取り組みが必要かと思えます。

公共工事設計労務単価は、3年間で3割アップしたいのは、設計労務単価は実勢価格を今年10月に調査し、11月に情報を収集しているところですが、かなり厳密にやっております。

職人さん用にカードをつくるのですが、技能レベルを客観的につかむということが目的です。その際、労働者単位の社会保険加入状況もわかるようになります。このシステムの目的の1つは生産性向上であり、341万人の技能労働者を年齢階層で見ると、80万人が60歳以上です。この方々がいなくなってしまう。全体的に生産年齢人口が今後20年間で9%減になる中で、職人の数自体が減少せざるを得ないでしょう。それで職人さんを配置していく、そのための仕組みをつくりたいということです。

品確法、入契法など担い手3法を改正し、今年度は運用元年ということで、我々がまず取り組んだのが、市町村の歩切りの根拠です。

現在の建設業許可部局による加入指導は、1回加入指導する。4カ月たつても一度指導する。2カ月たつて未加入だったら年金事務所に通報することにしており、平成28年以降に許可

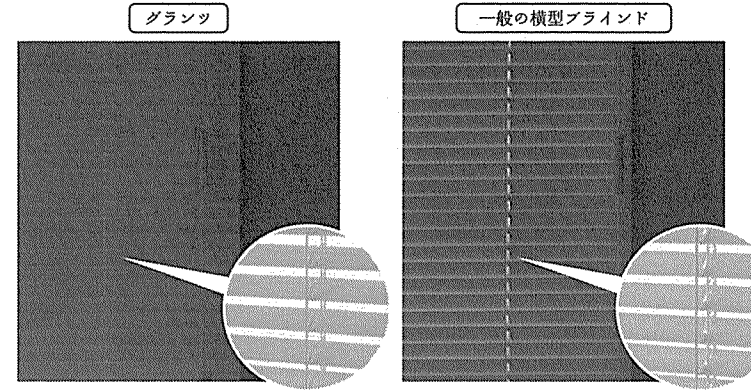
への加入徹底を建設業団体及び公共発注者、民間発注者に要請してきまして、これを受けて、日建連など業界団体も技能労働者の適切な賃金水準の確保や社会保険等への加入について取り組んでいます。

社会保険未加入対策についてですが、現在、許可更新を行っている業者者、5年のうちどこかのタイミングで許可をもらいたい未加入業者であれば、指導させていただきます。このことになっています。



### グランツシリーズ 「セレーノ」&「クオラ」新登場。

{ スラットから昇降コード穴をなくし、光漏れを解消したグランツシリーズ。 }  
高い遮蔽性能・省エネ性はもちろん、上質な美しさも両立しています。



**Nichibei** 株式会社ニチベイ 東京都中央区日本橋3-15-4

### 教育・訓練で若者の定着を促進

(1面からつづく)

平成27年1月から6月まで半年かけて、2回同じ調査を行いました。「設計書金額から減額し予定価格を決定している場合があるか」を聞いたところ、全国17000の地方公共団体の中の半分以上、757あったのが、半年後、340団体となり半分は減少しました。

最後にありますが、建設業担い手確保・育成コンソーシアムについてお話しします。建設業に入った工業高校卒の若者が3人中、1人辞めると先ほど話しました。

今、若者がどんな気持ちを持っているか。内閣府統計によると「今の生活に満足」若者が多いといいますが、なぜでしょう。

価値を見いだすという人が7割です。ただ、仕事で社会貢献したいという若者が多いにしても、これは現実の厳しい壁にぶつかってしまうと、若い方は苦勞をしない、と、相談できる人がいないこともあり、自分の将来を考え諦めてしまう。

それに対応するため、我々は教育・訓練を充実させようとしています。教育・訓練といっ

もOJT等だけではなく、地域単位、県単位の元請団体、専門工業団体、教育訓練機関、教育訓練校がネットワークを組んで地域で職人を育てていく仕組みをつくらうと動いています。自治体でネットワークをつくらうということも、平成27年度に7件できています。それを支援するために、教育訓練プログラム、各訓練校で使う教授のテキストをつくるなど、動きが出ています。

富士教育訓練センター以外にも様々な教育訓練校があります。大手セネコの中で大林組、大成建設は独自に教育訓練校をつくりました。

ポイントはその職種、どの企業に入職したとしても、若い職人さんに初期の教育訓練を業界全体で行っていくということです。

今後はこの内容の周知徹底を行ってゆくと、続いて、平成28年度、国交省の建設マスターと建設ジュニアマスターの推薦の審議に入った。

今年度は、建設マスターが3人、ジュニアが2人の推薦枠であり、建設マスターが関東ブロック、中国ブロック、四国ブロック、ジュニアマスターが関東ブロック、北信越ブロックに割り振られる事となった。

最後に、日装連新聞への広告掲載が減少している事を受け、賛助会員等に新たに広告掲載をお願いする旨の資料の説明が事務局より行われ、11社に対して日装連新聞の見本と共に送付する事が決められた。

次回の開催を2月4日(木)として閉会した。

【出席者】  
西浦光(理事長、香川)、川瀬修一(副理事長、愛知)、和田則雄(副理事長、福岡)、角田健(副理事長、埼玉)、富澤宏(副理事長、東京)、小坂田達朗(副理事長、大阪)、山崎正通(専務理事、日装連)

### 常任理事会 防災・防火講習会の 義務化通達等審議

日装連は12月7日、日装連会議室において常任理事会を開催した。

西浦理事長の挨拶の後、報告事項から討議を行った。まず、12月4日現在の、防災ラベル、壁装ラベルの支給枚数の実績が報告され、12月は4日しか過ぎていないにも関わらず、防災ラベルの枚数が昨年実績を大きく超えている事、11月末で見てもすべてのラベルにおいて、予算数量を上回っている事が報告され了承された。

続いて、11月17日に行われた全国組合理事長会並びに18日から行われた

ジャパントックスでの技能のデモンストレーション、近畿ブロック青年部、次世代委員会が行った次世代フォーラムの内容及び写真等が配布された。

全国組合理事長会の懇親会、3日間の技能のデモンストレーション、近畿ブロック青年部・次世代委員会・次世代フォーラム、ともども大変盛況に終了した事が報告され了承された。

続いて審議事項に入った。最初に、8日の一連の行事に参加された方々への御礼のスケジュールと来年度の、常任理事会、理事会、各委員会等の日程の検討が行われ、平成28年12月までの日程について一部の委員会を除いてすべて決定した。

続いて年賀状の発送先についての討議に入り、各組合並びに全体で185名の方々のリストが示され、理事長からも日装連関連の人に発送して頂く事で了承された。

次に防災・防火講習会の義務化の開催通達の検討に入った。

事務局より原案が示されて委員会の承認を得たので、来年早々全国の理事長あてに通達を送付し、それに「講習会関連事務の流れについて」という文書と、防災業務講習修了証の見本、防災業務講習会において必要な「防災業務7つのポイント」等を添付する事とした。

続いて、内装士制度、乾式工法士制度を厚労大臣認定制度や厚労省の国家資格に格上げする取り組みの進捗状況が事務局より説明された。

まず乾式工法士制度については、11月10日、11月19日と厚労省が乾式工法の実態について、日装連やジャパントックスに足を運んで頂いている事、12月11日には豊洲新市場の施工現場を見学する予定になっている事が報告され、これら一連の見学工程が終了したら、厚労省へ正式に国家資格への申請を行う事が報告された。

### 50周年記念特別委員会 出席者数、講演者、表彰者選定等審議

日装連は12月7日、日装連会議室において、五十周年記念特別委員会を開催した。

西浦理事長、和田委員長の挨拶の後、審議に入った。

最初に7月7日に行った第1回の特別委員会の内容の確認が行われ、資料に基づき事務局より説明が行われた。

開催時期と日時、開催場所、開催規模等も確認を行い、まだ決まっていない部分についての議題に入った。

①各組合からの出席者数  
日装連は12月7日、日装連会議室において、五十周年記念特別委員会を開催した。

西浦理事長、和田委員長の挨拶の後、審議に入った。

最初に7月7日に行った第1回の特別委員会の内容の確認が行われ、資料に基づき事務局より説明が行われた。

開催時期と日時、開催場所、開催規模等も確認を行い、まだ決まっていない部分についての議題に入った。

①各組合からの出席者数

前回の会議において理事長からの要望として、日装連50周年の記念の年を出来るだけ多くの人たちと祝いあいたい、組合からの出席者の数は500人を目標にしたなどの意見があり、事務局より組合の会員数に基づいての数字が示された。

これに対して様々な意見が出されたが、理事長から、この記念式典は日装連創立以来50周年を祝う大事な日であり、地域ごとの組合員数に応じて出席者を決めるといふよう

なものではない、出席したいと思う人たちはほとんど各組合に多くいるはずだとの意見に、委員全員が賛同した。

来年の日装連新聞の4月号に、この50周年記念式典の内容を一面に特集して、組合員の目標500人として出席を呼びかける事となった。

④表彰者の選定  
過去の周年記念では、中小企業庁長官(4名)、経済産業省製造産業局長(3名)、全国中小企業団体中央会会長(5名)、の3つの表彰であったが、今回は何としても前

プレミアム カーペットタイル  
**TAPIS Texture**  
～自然が織りなす造形美～

TAPIS  
**Texture**

タピスソルム  
Tapis Solum  
concept 大地

タピスネブラ  
Tapis Nebula  
concept 雲海

タピスアムニス  
Tapis Annis  
concept 海流

タピスルーパス  
Tapis Rupes  
concept 岩肌

田島ルーフィング株式会社 www.tajima.jp ※詳しくはHPの特設サイトをご覧ください 東京支店 〒101-8579 東京都千代田区外神田4-14-1 大阪支店 〒550-0003 大阪府大阪市西区京町堀1-10-5

（2面からつづく）  
 東京最大の女性による  
 回付けなかった、国土交  
 通省並びに厚生労働省か  
 らも頂きたいと思ってお  
 り、今後なお一層の活動  
 を常任メンバー、事務局  
 で行ってゆく事とした。  
 ⑤記念式典での催しも  
 の選定

東京最大の女性による  
 バイオリン等の演奏会が  
 良いのではないかとこの理  
 事長からの提案があり、  
 これを第1候補にする事  
 とした。  
 ⑥お土産の選定  
 これについては多くの  
 意見が出たが、最終的に

高松特産の大きな瓦せん  
 べいに、日装連の名前等  
 を入れて別注で作って  
 らう事とした。  
 ⑦予算の配分  
 今回の委員会までに事  
 務局において、式典の会  
 場費、飲食費等を調査  
 し、その他の費用等も見

### 日装連 内装士合格・認定者発表

- 北海道 小川匠(株) 美光インテリア、長尾潤(株) インテリアアナガオ、松田健一(株) インテリアアナガオ
- 青森 平山裕三(丸富山内装店)、山口祐弥(株) コウケン室内、群馬 桜井博(株) 馬壁装、渡邊望(株) クサード
- 埼玉 小栗ひろ子(株) 小栗
- 山梨 青田昇(株) 森
- 新潟 藤田正昭(株) 藤田内装建築、森屋大輔(株) 内装モリヤ
- 長野 北村敦史(eリフォーム)、千野貴子(株) 千野内装、林賢治(eリフォーム)
- 愛知 青山武央(株) 青山室内内装、神野健二(株) 神野商會、山田広(株) インテリア
- 三重 伊藤和紀(株) シンワ、大西正之(株) 大栄、岡本浩典(株) サンカイ装飾、小川亜紀子(株) スイグ、小川勝弘(株) 内装のオカワ、小川孝子(株) 内装のオカワ、小川美樹(株) 内装のオカワ、小田円(株) 小田工芸、倉田浩延(株) インテリア一陽
- 山梨 政樹(株) ヤマカワ
- 滋賀 青木広一(アオキエージェンシー) 北出直人(株) センシブル・キタテ、清水拓郎(株) インテリアI.D.S.
- 高島 和馬(株) タカシマ
- 京都 井上千代美(株) クレバ、葛畑孝典(株) クレバ、山田浩之(株) クレバ、山本潤三(株) クレバ
- 大阪 田中宏作(株) 1. make、寺本祐己(寺本) 兵庫 奥山千春(アブリコット) 亀井まゆみ(アオキ装飾工芸、佐藤琢哉(日本物産) 十川晴香(アブリコット) 高田富佐夫(日本物産) 谷川結香(アブリコット) 西岡孝司(日本物産) 西海雅統(日本物産) 林裕子(株) やぶの、藤原新吾(アブリコット) 満石晃彦(日本物産) 山下育子(アブリコット)
- 鳥取 長住康二(株) インテリアセオ
- 岡山 大月政博(株) インテリア川井、景山龍(株) シンコール岡山
- 広島 村上和哉(株) 村上装飾
- 山口 新井ひかる(株) 新井
- 河内 孝憲(NEXUS河内内装)、古野陽一郎(防長建材) 香川 田中啓司(KHOUSE)、田中曆三和インテリア、松本恵
- 愛媛 杉原佑里恵(株) ウィザード、山崎いずみ(インテリアアラ(株) トライアングル) 宮崎 松本知恵(株) 三和インテリア、松本恵

### 日装連行事

- 12月 16日 登録内装仕上工事基礎技能者試験委員会・講習委員会
- 28日 仕事納め
- 28年1月 5日 仕事始め
- 7日 日本防炎協会新年会
- 8日 東京組合新年会
- 13日 新聞編集会議
- 15日 関東ブロック会
- 2月 4日 常任理事会
- 5日 全国事務局長等連絡会議(新橋愛宕山東急R1ホテル)
- 29年10月 4日 日装連50周年記念式典

## インテリア解体新書

インテリア文化研究所 本田 榮二



フリーズ壁紙セミナーを100回以上開催し、本紙の連載などで必要性を訴え続

3点の話題  
 そこで今回は話題をデジタル壁紙に絞り、旬な話題を3点紹介したい。一点目は、先月10日、

のアマゾンが総発売元で売れ行きは好調。同社は取扱っている本をジャンル別に分け、一時間ごとに売れ行きランキングを公表している。同書は「インテリアデザイン部門」で、ここには1500冊を超える本が登録されている。

### 存在感高まるデジタルプリント壁紙

2016年は元年になる

インテリア内装材に関する今世紀最大の技術革新は、フリーズ壁紙とデジタルプリント壁紙(デジタル壁紙と略)の2点である。  
 筆者がフリーズ壁紙の必要性を訴えたのは10年以上前、ようやく機運が盛りあがってきた。しかし自然発生的に機運が盛り上がった訳ではない。

インテリア文化研究所監修で『壁紙の現在と未来』の格言のうちに「フリーズ壁紙」の名前を聞いただけでウンザリする人がいる。だが「過ぎたるは猶及ばざるがごとし」の格言のように「フリーズ壁紙」の名前を聞いただけでウンザリする人がいる。日装連の皆さんにはご

一読して頂きたいので、都道府県単組を対象にした発売キャンペーンを企画するつもりである。その際は、是非、ご購入を願いたい。

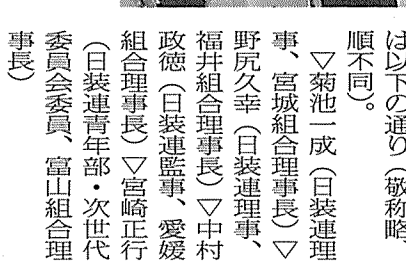
今から準備すべき  
 二点目は、先般のジャパネックスで初めて設けたデジタル・エリアに

④新刊「壁紙の現在と未来」  
 ⑤デジタル壁紙のパネルディスカッション



デジタル・エリアを視察中の高円宮妃殿下

来年は間違いなく「デジタル元年」だけに、「備えあれば憂いなし」の格言のように、今から準備すべきである。



日装連から4人受賞  
 日本防炎協会 防災関係者表彰  
 公益財団法人日本防炎協会(丸山浩司理事長)は11月20日、「平成27年度防災関係表彰」と祝賀会

をルポール麹町(東京都千代田区)で開催した。表彰式では、冒頭、丸山理事長が式辞を述べた。その後、表彰状授与が行

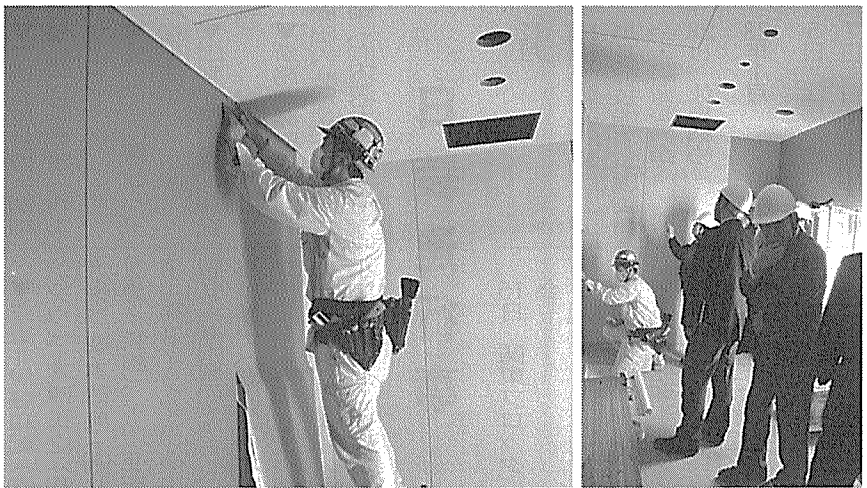
日装連組合員の受賞者は以下の通り(敬称略、順不同)。

現代の名工表彰  
 池子直文氏  
 (兵庫組合)

文氏(神戸組合)が、室内装飾工の現代の名工として表彰された。同氏は67歳。現在、インテリア

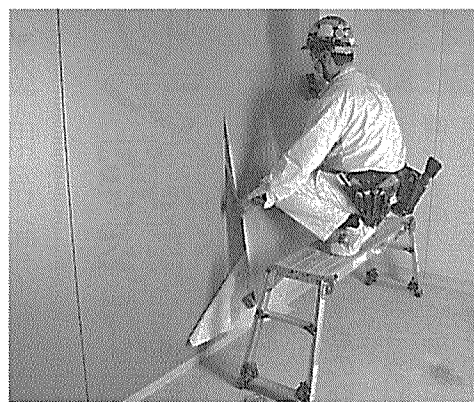
厚生労働省はこのほど、平成27年度の卓越した技能者(通称・現代の名工)の表彰対象者を発表し表彰した。  
 日装連組合員の池子直文氏(兵庫組合)が、室内装飾工の現代の名工として表彰された。同氏は67歳。現在、インテリア

# 内装士・教育資格委員会が実施



## 乾式工法の実際を視察

### 都内某建設現場 厚生労働省からも参加

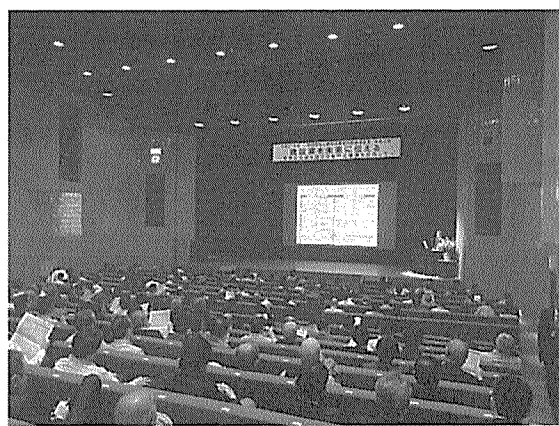


日装連の内装士・教育資格委員会は12月11日、都内の某建設現場で乾式工法の実際を視察した。乾式工法技術制度の改定とともに、国家資格の認定を得るべく内装士・教育資格委員会が活動しているが、厚生労働省に実地の施工を視察してもら

当日は厚生労働省の巻幡由里氏(職業能力開発局能力評価課上席職業能力検定官)、中央職業能力開発協会・技能検定部の佐藤政春企画管理課長補佐と同課の木田橋誠氏、日本内装仕上技能士会連合会会長の飯島勇

氏、日装連研修指導員の鎌田善和氏、日装連事務局など総勢8名が参加した。現場は管理施設棟の一室。化粧シート施工の経

## 建専連 全国大会開く 若者に生涯を託せる専門工事業を



基調講演は国土交通省総合政策局長の毛利信二氏がテーマ「現場を支える貴重な技能人材の確保に向けて」で行った

一般社団法人建設産業専門団体連合会(建専連)は11月17日、ニッショール(東京・虎の門)で

と、参加者から質問や感嘆の声が出た。先頃行われたジャパンテックスでの乾式工法で実際に、施工者が手際よく施工していく。難しい局面になる

と、参加者から質問や感嘆の声が出た。先頃行われたジャパンテックスでの乾式工法で実際に、施工者が手際よく施工していく。難しい局面になる

平成27年度一般社団法人建設産業専門団体連合会全国大会を開催した。全体のテーマは「建設業を未来に伝える」とし、若者に生涯を託せる専門工事業を目指して、をサブテーマに若年者や女性が生涯を託せる産業であることを広くアピールした。

基調講演は国土交通省総合政策局長の毛利信二氏がテーマ「現場を支える貴重な技能人材の確保に向けて」で行った。特別講演は玉川大学教育学部教育学科の寺本潔教授がテーマ「建設の魅力は次世代にどう伝えたいか」を発案・建設・美・貢献の4要素から学ぶ」で行われた。

大会冒頭、才賀会長は東日本大震災の復興工事、東京オリンピック・パラリンピックも開催、自然災害への対策、更新を迎える老朽化した社会

基盤の整備といった国家的事業の対応が急務になる中、新たな国土のあり方の議論や新たな国土のランドデザインが示され、健全な建設産業に向けて動き出したと語った。また、社会保険料等の未加入者は現場に入れない、建設業許可の更新を待たずに厳しく指導を行うなどの取り組みが始まり、健全な建設産業の育成への取り組みが始まったと述べた。



「仕事でいちばん大事な」と言われて、どのようなことを思い浮かべますか。

たぶんそれは人それぞれではないでしょうか。その人その人それぞれ正しいと思います。ただ仕事をしていく上で、一番気を配らなくてはならないことは、人間関係であると思います。

どのような仕事をするにも必ず私たちの前にはいつも人がいます。つまり内装業においてクロス張りをしてその向こうにはお客さんがいます。そのとき人間関係がギクシャクしていると仕事の出来栄

えもうまくいかななくなることがあります。

キーワードとして①私を必要としてくれる②誠心誠意で接する③相手に満足を与える④お客様に感動を与える。以上4つ取り上げました。

## 人間関係に気を配る

### 仕事で一番大事なこと 高柳隆夫

「心配り」「心配り」だと思いませんか。

「心配り」とは、相手の心情を十分に考慮して予測される事態に対して万全の対処をする。

「心配り」とは、まちがいや失敗のないように細かいところまで注

意を行き届かせること。違うがあります。

「心配り」は心の底から思いがは低限やるべきことである。それでは「心配り」までできるようにな

るにはどのようにすればよいでしょうか。

会社または店において社訓、お客様に対する心構えを緻密に作成し常に具体的に行動する。そして

お客様の反応は喜んでもらっているか不快な気分になっていないか

このようにすることで、お互い信頼関係を築くことで仕事がスムーズに進むことになると思います。(中部ブロック会会長、三河組合理事長)

## 児童養護施設のカーテン取替等

### 岐阜組合 ボランティア実施



①施工現場②大野慈童園の外観

岐阜県室内装飾事業協同組合(河島晃理事長)は10月20日、平成27年度ボランティア活動を行った。

社会貢献活動の一環として実施したもので、児童養護施設・大野慈童園(岐阜県揖斐郡大野町624)

を対象に、カーテンとロールカーテンの取り替

え工事を行った。内容は幼児棟(親子訓練室、プレイルーム、畳部屋、風呂)、男子棟風呂、児童部屋、女子棟食堂前と多岐にわたった。ニッコーポレシ

同組合の青年部の松田浩一郎部長はじめ部員と組合役員8名が参加した。

組合は2006年度から、社会貢献活動として、県内の福祉施設などのカーテンの取り替え

訂正 11月15日号3面の福井県インテリア事業協同組合の記事中、「野尻久彦理事長」は誤りです。「野尻久幸理事長」に訂正してお詫いたします。

床や壁の修繕を無償で行ってきた。河島理事長は「賛助会員と会員の理解と協力を得て、無事実施できた。施設の方々からは感謝の言葉をいただいた」とし、今後も青年部を中心に賛助会員からの協力を得て、継続していきたいと話している。

# 内装業界は衰退産業ではない

## 近畿ブロック青年部・次世代委員会 第2回日装連青年部次世代フォーラム開催

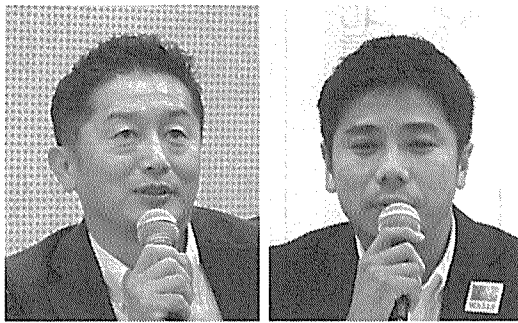
近畿ブロック青年部・次世代委員会は11月18日、東京ビッグサイトで「第2回日装連青年部次世代フォーラム」を開催した。内装業界は衰退産業なのか?」を主題にパネルディスカッションと、「業界を次世代に繋ぐには」を主題にグループディスカッションが行われた。パネルディスカッションを要約し紹介する。

フアンシテーターの青木広一氏(滋賀組合)が「内装業界は衰退していきな」と思ふと切り出し、建設業界で話が出るがそう思っていないと述べた。業界を巡る市場環境が住宅着工戸数の減少や少子化などの問題を抱えており、「インテリア業界は他の建設業界の下請とは一味違う。お客様に対して提案でき、元請になり得る業界」と提起した。それを受けて、自己紹介を兼ねて、パネラーの大西孝志氏(大阪組合)、池田なおみ氏(広島一般)、中田健一氏(大阪組合)が発言した。大西氏は「工務店の下請で受注件数が減っていくのを打開するため、官公庁への拡大とリフォーム提案営業を展開した。14年前、ネットショップを始め、直接、一般消費者から受注を受けている」と述べた。池田氏は「3年前にエンドユーザー向けの事務所を立ち上げた。



池田なおみ氏

大西孝志氏



長渡和久氏

中田健一氏

内装施工の元請でやっている。人脈、知識、技能があれば下請けから元請になれる」と述べた。親方の下で職人修業をしてきた中田氏は、技術では負けないが、若者の進出、また白い壁紙施工に飽きていることもあり、「ハウスメーカーの高級物件を受注する中で、高度な技術を要する仕事が増えている」と述べた。中田氏は「3年前にエンドユーザー向けの事務所を立ち上げた。

き、3年前に特化するために輸入壁紙の専門施工店を立ち上げた」と述べた。長渡氏は、父親が営む内装工務店を継承した経緯を述べ、「もともとあった子会社を業種転換し、医療専門の設計施工会社とした。今は内装工事だけではなく戸建ても手がけるという。内装工事の落ち込みは元請仕事でカバーできた。元請はやるが、下請もやめないで、相乗効果が上げられる。ペーパースタッフで何かを変えていったところで今の状況になった。同じ仕事を継続しながら、少し変わった仕事にも取り組む」と述べた。

中田氏は「組合があるのは何となく知っていたが、周りに組合員がいなかった。ラベルをとるために組合に入る必要があるとは知っていたが、違うルートでとれるようになったので、正直、組合に入る魅力を感じていなかった」と述べた。しかし、中田氏は大西氏の後を継いで青年部長を務めている。「今まで青年部会に入っている本質的な経営の勉強ができなかった。経営のこととか、業界の将来とか、ほとんど語ることがなかった。しかし、青年部会長になった。経営のことなど本音で語り合おうというところになった。利益率や世代継承のことなど

話が出てきた。こういう話し合いは腹の底では、組合員は持ちたいと思っていて、実は全国の青年部の方々が経営や業界、商品、お客様のことを考えていけば、必ず組合は変わっていくという信念でやっていく」と中田氏。

青年部の中で世代継承ができなくなっている、これはみんな考えていかなければならない。「これは、全国の皆さん同じような問題を抱えていると思う。そういうことを話していたら、大阪組合

の親会の皆さんが大変バツアップしてくれているのが感じられる」と中田氏は述べた。青木氏は世代継承などから、内装業界での女性目線はどうかと、池田氏に訊いた。池田氏は「女性を意識して仕事をすることはない。女性らしさ、女性目線などでビジネスの話をすることがあるが、見渡すかぎり男性ばかりの中で、女性らしさを売るのはない。男性と同じ目線で行うことが重要になってくる。お金がかかるから性別ではない。ただし、男性社会の

中にある、女性であることは一つのエレメントです。そこは大きいアピールすべきで、私が営業ツールになれること、そこからビジネスが発展していくと思う」と述べた。「職人さんの世界は閉鎖的で筋がどうだとか、テリトリーがどうだとかで次の世代へ渡そうとしたかった。これから新しい職人の形を目指す中で、今後どうなるか」と青木氏が提起した。中田氏が答えて「職人も衰退するという人がいる。訊くと、景気が悪い、単価が安い、若者は根性がない、バブル期に

は同じことやっていても儲かったなどというが、同じことをやっていたら衰退です。時代が進展していく中で、新しいこと次の一手を考えて進んでいく。そこで止まっていたら衰退していく。そこがわからない職人さんが多い。次世代に繋ぐにはどうしたらいいのか。新しい職人が入る形をつくっていくかという問いかけ」と述べた。「若い人が根性がないというが、職人が若者から見はなされている。内装業界が憧れの職業であるブランド化できれば時代継承できる」

これから、青木氏が議論テーマを「組合はどうあるべきか」に進めた。防災ラベルを得るための組合か、内装業界で日装連という組合を知らないと、一般消費者も知らない」と述べた。

青木広一氏は「組合は経営の勉強ができなかった。経営のこととか、業界の将来とか、ほとんど語ることがなかった。しかし、青年部会長になった。経営のことなど本音で語り合おうというところになった。利益率や世代継承のことなど

話が出てきた。こういう話し合いは腹の底では、組合員は持ちたいと思っていて、実は全国の青年部の方々が経営や業界、商品、お客様のことを考えていけば、必ず組合は変わっていくという信念でやっていく」と中田氏。

青年部の中で世代継承ができなくなっている、これはみんな考えていかなければならない。「これは、全国の皆さん同じような問題を抱えていると思う。そういうことを話していたら、大阪組合

の親会の皆さんが大変バツアップしてくれているのが感じられる」と中田氏は述べた。青木氏は世代継承などから、内装業界での女性目線はどうかと、池田氏に訊いた。池田氏は「女性を意識して仕事をすることはない。女性らしさ、女性目線などでビジネスの話をすることがあるが、見渡すかぎり男性ばかりの中で、女性らしさを売るのはない。男性と同じ目線で行うことが重要になってくる。お金がかかるから性別ではない。ただし、男性社会の

中にある、女性であることは一つのエレメントです。そこは大きいアピールすべきで、私が営業ツールになれること、そこからビジネスが発展していくと思う」と述べた。「職人さんの世界は閉鎖的で筋がどうだとか、テリトリーがどうだとかで次の世代へ渡そうとしたかった。これから新しい職人の形を目指す中で、今後どうなるか」と青木氏が提起した。中田氏が答えて「職人も衰退するという人がいる。訊くと、景気が悪い、単価が安い、若者は根性がない、バブル期に

は同じことやっていても儲かったなどというが、同じことをやっていたら衰退です。時代が進展していく中で、新しいこと次の一手を考えて進んでいく。そこで止まっていたら衰退していく。そこがわからない職人さんが多い。次世代に繋ぐにはどうしたらいいのか。新しい職人が入る形をつくっていくかという問いかけ」と述べた。「若い人が根性がないというが、職人が若者から見はなされている。内装業界が憧れの職業であるブランド化できれば時代継承できる」

### 談話室

私たちは室内装飾組合青年部として15年の活動を続けて参りました。

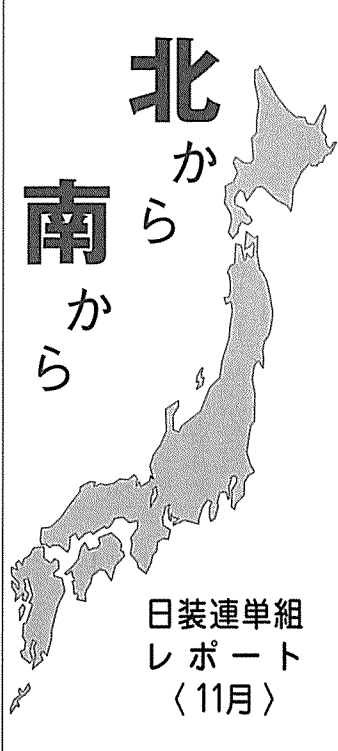
そして今、目まぐるしく変わる社会経済に対応すべく新たな活動を模索する必要があると感じています。

### 青年団体と交流深める 新たな活動へ 久保田 雅幸

加えて親の商売を長男が継ぐというレジンススタイルが完全に崩壊していると考えられるからです。

これを受け我々は今後、より若い組合員を確保し、各青年経済団体(青年中央会等)を活用し交流の継続に繋がるはずだ。

そして組合としての未来の形、業界の形を共に模索できると思います。それが達成できたとき、そこに長年青年部を続けてきた意義があるのではと考えます。(群馬組合青年部会長)



日装連単組レポート <11月>

### 北海道ブロック

18日 第2回日装連青年部・次世代フォーラムに渡部青年部長が出席。

26日 第3回三役会を開催。①創立50周年式典 ②その他について審議。

### 東北ブロック

9日 第3回三役会開催。案内を送信。

16日 ホームページNo.140を更新。

### 岩手

18日 第2回日装連青年部フォーラムに細野理事長、堀口理事が出席。

### 宮城

17日 年末調整説明会に事務局が出席。

20日 平成27年度防炎関係表彰式に菊池理事長が出席。

### 福島

17日 平成27年度福島県職業能力開発協会会長表彰で本田裕一氏が「技能検定功労者」を受賞。

### 山形

13日 第171回理事大会を開催。①記念誌発送の役割分担の東北ブロック会議報告③長井シルバ1技能講習修了報告④ものづくりフェスティバル2015報告⑤組合員新規加入等について審議。

### 茨城

20日 中小企業団体中央会全国大会において増淵理事が表彰を受賞。

### 栃木

12日 関東ブロック第2回青年部経営セミナーに上田孝治理事長が出席。

18日 第2回次世代フォーラムに2名が合格。

### 青森

24日 内装士資格試験に2名が合格。

### 秋田

17日 年末調整説明会に事務局が出席。

**群馬**

13日 栃木県中小企業団体中央会の小企業者組織化特別講習会に、関係者12名が出席。講師は「日本銀行での経営と起業」をテーマに、久保田清氏が出席。

18日 ジャパンテック 2015の開会式に上田孝治理事長が出席。

19日 日装連第34次内装士研修会を実施。内装士・組合員24名が参加。テーマは「高齢化社会に対するインテリア」。

同日 技能士研修会に坂本竹男事務局長が出席。

24日 平成27年度群馬県職業能力開発促進大会で久保田清氏が平成27年度職業能力開発関係厚生労働大臣表彰、櫻井博氏が平成27年度群馬県優秀技能者表彰を受賞。

25日 新組合員コースの加入手続きを実施。同日 理事会を開催。

同日 群馬協会の研修会及び忘年会(役員新年会(年始廻り・理事会)④)日装連関東ブロック会対応⑤組合新年会(第34次内装士研修会)対応等について審議。

**埼玉**

6日 防火壁装講習会を実施。96名が受講。

10日 第4回情報委員会を開催。①組合ホームページの更新確認②セミナー等の組合員のページ、ヒト等の製作、運営③その他について審議。

9日・10日 壁紙に関する物に触れる研修会の準備を実施。

11日・13日 壁紙に関する物に触れる研修会を実施。参加人数は52名、201名が見学者等。

12日 第2回関東ブロック経営セミナーに角田理事長、出浦理事が出席。

14日 平成27年度「県民の日」記念式典の産業功労者として埼玉県知事表彰を角田理事長が受賞。角田理事長、事務局が出席。

16日 第6回理事会を開催。①平成27年度事業計画②平成27年度事業計画③その他について審議。

同日 第5回次世代育成委員会を開催。次世代育成セミナーについて審議。

18日 青年部・次世代フォーラムに角田理事長、嶋村副理事長、宮澤理事、出浦理事、本木理事、間山理事が出席。

19日 次世代インテリアセミナー①②③④⑤⑥が参加。

同日 平成27年度第2回埼玉県職業能力開発促進大会に角田理事長が出席。

**千葉**

5日 千葉県中小企業団体事務局責任者協会の広報委員会に鳥飼事務局長が出席。

6日 平成27年度新技術導入講習会、第34次内装士研修会を実施。受講者は18名。

9日 千葉県中小企業団体事務局責任者協会の「組合活性化策等検討会」に鳥飼事務局長が出席。

26日 「第23回彩の国職業能力開発促進大会」に鳥飼事務局長が出席。開会結果②平成27年度事業計画③その他について審議。

同日 第5回次世代育成委員会を開催。次世代インテリアセミナーについて審議。

18日 青年部・次世代フォーラムに角田理事長、嶋村副理事長、宮澤理事、出浦理事、本木理事、間山理事が出席。

19日 次世代インテリアセミナー①②③④⑤⑥が参加。

同日 平成27年度第2回埼玉県職業能力開発促進大会に角田理事長が出席。

**新潟**

9日 新潟県庁の優秀施工者表彰を(株)ひら室内の樋浦信成氏が受賞。

12日・15日 研修旅行を実施。旅行先はセブ島。8名が参加。

18日・20日 ジャパンテックス2015見学会を実施。13名が参加。18日の青年部セミナーに2名が出席。

19日 新潟市建設幹部との意見交換会に坪谷理事が出席。

20日 厚生労働大臣表彰を技能検定関係功労者として(株)フジエの藤田寛氏が受賞。

18日 近畿ブロック次

**富山**

3日 富山消防署の「消防・防災フェア」に平岡副理事長、防災委員会が出席。

6日 定例役員会を開催。①報告②連絡事項(年末年始、行事)について審議。

9日 基礎2級カーテック工事技能検定を実施。受検者は2名。

同日 富山県中小企業団体中央会富山大会に宮崎理事長、小倉事務局長が出席。

13日 富山支部役員会を開催。

16日 富山市勤労技能表彰を森田慎也氏が受賞。川西理事が代理出席。

18日 近畿ブロック次

**東京**

4日 厚生委員会を開催。①第9回フットサル大会開催の反省②第47回フットサル大会収支報告について審議。

同日 定例理事会を開催。①組合員等加入・脱退承認②平成28年度事業計画③第142回防火壁装講習会開催④人材育成委員会研修会開催⑤第9回フットサル大会収支報告について審議。

同日 定例理事会を開催。①組合員等加入・脱退承認②平成28年度事業計画③第142回防火壁装講習会開催④人材育成委員会研修会開催⑤第9回フットサル大会収支報告について審議。

同日 定例理事会を開催。①組合員等加入・脱退承認②平成28年度事業計画③第142回防火壁装講習会開催④人材育成委員会研修会開催⑤第9回フットサル大会収支報告について審議。

**石川**

11日 三役会を開催。団体中央会創立60周年記念式典に宮利副理事長が出席。

17日・19日 ジャパン

24日 県優秀技能者知事表彰を上坂純也氏が受賞。県青年技能者知事表彰を西村一哉氏が受賞。

27日 第3回定例役員会を開催。①自由設計和紙壁紙事業②平成28年新春互礼会③壁装ラベルパソコン申請システム④新規加入者⑤来年度組合入会キャンペーン⑥第41回通常総会日程について審議。

同日 日装連青年部・次世代フォーラムに岡山青年部・次世代委員長、西村副委員長が出席。

20日 公益財団法人日本防災協会の防災関係者表彰に理事が受賞者。

21日 ものつくり体験教室に岡山青年部・次世代委員長、寺島委員、音幸太郎氏、事務局員が出席。

22日 県「技の祭典」に下坂技能委員長、西村副委員長、上坂委員、大井委員、元山委員、高島委員理事、西原副理事長が出席。壁装種目6名が出席者。

**福井**

5日 第5回新規事業委員会を開催。

10日 ふくい青年中央会の第2回セミナーに岡山青年部・次世代委員長、西村副委員長、八ヶ代委員、小林喜利氏、加賀谷氏が出席。

12日 県「技の祭典」事前講習会に西原副理事長、下坂技能委員長、西

24日 県優秀技能者知事表彰を上坂純也氏が受賞。県青年技能者知事表彰を西村一哉氏が受賞。

27日 第3回定例役員会を開催。①自由設計和紙壁紙事業②平成28年新春互礼会③壁装ラベルパソコン申請システム④新規加入者⑤来年度組合入会キャンペーン⑥第41回通常総会日程について審議。

同日 日装連青年部・次世代フォーラムに岡山青年部・次世代委員長、西村副委員長が出席。

20日 公益財団法人日本防災協会の防災関係者表彰に理事が受賞者。

21日 ものつくり体験教室に岡山青年部・次世代委員長、寺島委員、音幸太郎氏、事務局員が出席。

22日 県「技の祭典」に下坂技能委員長、西村副委員長、上坂委員、大井委員、元山委員、高島委員理事、西原副理事長が出席。壁装種目6名が出席者。

**三多摩**

4日 定例理事会を開催。①総務の組織拡大③講習④活性化各委員会について審議。

18日 日装連・青年部次世代フォーラムに1名が出席。

同日 壁装施工管理者講習会・防災業務講習会を実施。37名が受講。

21日 秋の夜のワインの集いを実施。10名が出席。

26日 マイナンパー対策セミナーに1名が出席。

**神奈川**

5日 第35回全国技能士大会に桜井理事長が出席。

6日 内装仕上げ施工技能士会がボランティア活動を実施。きぼうの家機能訓練室・食堂の壁紙張替えを実施。桜井理事長、他7名が参加。

9日 労働保険事務組合連合会マイナンパー講習会に渡邊専務理事、事務局が出席。

4日 事務局運営会議を開催。県中小企業・小規模企業活性化推進月間事業について審議。

同日 壁装施工管理者講習会・防災業務講習会を実施。37名が受講。

21日 秋の夜のワインの集いを実施。10名が出席。

26日 マイナンパー対策セミナーに1名が出席。

**山梨**

12日 第3回理事会を開催。内装士研修等について審議。

15日 第36回山梨県技能士大会に桜井理事長が出席。親戚、絵教室、カーテン生地、タペストリー販売を実施。桜井理事長、他9名が参加。

26日 山梨県職業能力開発協会・山梨県技能士連合会の表彰に優良技能士として松木浩氏が受賞。

北信越ブロック

中部ブロック

中部ブロック

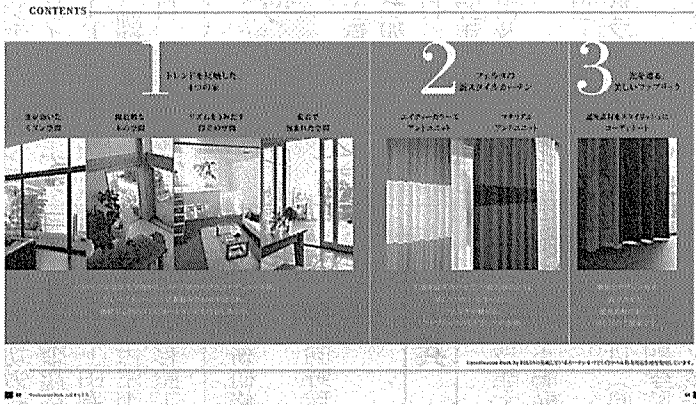
愛知



川島織物セルコン(京都市左京区)はオーダーカーテンシリーズ「フェルタ(FELTA)」に、カーテン販売店向けのコーディネートブック「Coodination Book by FELTA」を追加リリースした。

### 川島織物セルコン オーダーカーテン「フェルタ」に 新コーディネートブック追加

フェルタは、一般住宅から商業施設などの業務用まで幅広いニーズをカバーしたオーダーカーテンシリーズ。全193柄603アイテムを収録している。同社は「アイテム数が多いため」として、選りすぐりのアイテムを提案する。



コーディネートブック「Coodination Book by FELTA」

一方で、初めての人や慣れない人にとってみれば、選択の負担を強いることにもなりかねない。そこで今回、部屋のイメージ写真から好みのインテリアライフスタイルを見つけて、カーテンを選びやすくするコーディネートブックを作成したと話している。

同コーディネートブックは、「コンビネーション」をテーマに、素材・色・パターンなどの組み合わせで、家のさまざまなシーンのコーディネートを紹介。例えば、ポータスタイル(異なる色の生地を縫い合わせたカーテン)の魅力やカーテンと遮光素材のスタイルの魅力を提案する。



洗面台やキッチンにも

アスワン(大阪市西淀川区)は、このほど、超機能カーペットとして知られる、同社の「アスワン」を発売した。洗える、拭ける、抗菌、防臭、ペット対応のカーペット。通常のカーペットと異なり、1cm角に約7000本のパイルが詰まっているからだという。また、段差が少ないので、掃除ロボットが動きやすく、ペットの上のチリも吸い取ってくれる。通常のカーペットよりも、掃除が楽で、臭いやチリも吸い取ってくれる。

アスワン(大阪市西淀川区)は、このほど、超機能カーペットとして知られる、同社の「アスワン」を発売した。洗える、拭ける、抗菌、防臭、ペット対応のカーペット。通常のカーペットと異なり、1cm角に約7000本のパイルが詰まっているからだという。また、段差が少ないので、掃除ロボットが動きやすく、ペットの上のチリも吸い取ってくれる。通常のカーペットよりも、掃除が楽で、臭いやチリも吸い取ってくれる。

## 業界情報



左から、日本壁装協会の安田理事長、受賞した安めぐみさんとヒロミさん

### 日本壁装協会 「リカベニスト」アワード 2015 開催

## 壁紙張り替え需要を喚起 「Re壁(リカベ)」活動開始

一般社団法人日本壁装協会(東京都港区、安田正介理事長)は11月25日、ニコファーレ(東京都港区)でRe壁(リカベ)制定記念記者発表会「リカベニストアワード2015」を開催した。その狙いは、「壁紙を張り替え、理想の住まい空間にする」という価値作りを「リカベ」というコンセプトに制定し、壁紙の張替えの普及を行うことにある。

第一弾として、「お部屋のトータルコーディネート」を楽しくしている人で、壁紙に関心がある人を「リカベニスト」として選ぶ賞を設けた。壁紙はリフォームでの需要が増える流れにな

っている。その需要は、キッチンや風呂のリフォームに付随したものが多く、壁紙自体を張り替える需要をもっと喚起していく必要がある。このことを具体的に実行していくことを、同協会は今年度の総会で正式に決定した。それが「リカベ」である。

リカベニストアワード2015で、第一回リカベニストに選ばれたのは、お笑いタレントのヒロミさんとタレントの安めぐみさん。選出理由は、ヒロミさんは数々の媒体でリフォーム技術がプロ級であると取り上げられたこと、また実家が工務店であり壁紙の張替えが身近であると考えら

れたこと。安めぐみさんはリカベのターゲットである女性・ママ層に人気で、現在「新居を検討中」とのこと、インテリアや壁紙のことを考えるタレントに「リカベ」があることからだと。受賞に際し、ヒロミさんは「念願の賞だった」「俺が受賞しないでどうするんだ」「受賞をきっかけに、起業しようかな」とコメント。また、安めぐみさんは「た安さんは「ちょうど新居を検討しているの、受賞を機に壁紙について考えてみたい」とコメントした。

### 第3回窓装飾プランナー 資格試験概要発表 NIF

日本インテリアファブリックス協会(NIF)は、2016年に実施する第3回窓装飾プランナー資格試験の概要を発表した。試験日は9月7日(水)、受験申込期間は6月1日(水)から6月30日(木)まで。願書と受験料納付に関する詳細は4月11日(月)のインテリアを考

える日から発行する「受験申し込みガイド」に掲載する。受験申し込みは4月11日以降に窓装飾プランナーホームページで案内を開始し、窓プランナー試験事務局から入手できる。公式テキスト「窓装飾プランナーBOOK」はホームページから購入できる。



AC CURTAIN FABRICS  
新カーテンブランド「AC」誕生  
移りゆく季節を感じながら、お気に入りの色やデザインに囲まれて過ごす心地よさ。ここにしかないライフスタイルをお届けします。  
SANGETSU  
http://www.sangetsu.co.jp

Online 最新ニュースは『日装連ホームページ』へ

NEWS

【ホームページ掲載各社】  
川島織物セルコン  
スミノエ  
タジマ  
立川ブラインド工業  
東リ  
(敬称略、50音順)

日本室内装飾事業協同組合連合会(日装連)

「見える」防災・防火のある暮らし

検索

http://www.waissoarea.jp